

向日市老人福祉センターのあり方に関する 市民アンケート

報 告 書

令和8年3月
向日市

目 次

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の見方	1
II	調査結果	2
1	回答者の属性	2
	(1) 年齢	2
	(2) 性別	2
	(3) 居住地区	3
	(4) 老人福祉センターの認知度	4
2	老人福祉センターの利用について（60歳以上の方）	6
	(1) 老人福祉センターの利用状況	6
	(2) 主に利用する老人福祉センター	8
	(3) 施設までの主な移動手段	8
	(4) 今後の利用意向	9
	(5) 施設を利用したい理由	11
	(6) 施設を利用しない理由	11
3	老人福祉センターの利用について（59歳以下の方）	12
	(1) 60歳以上になったときの施設の利用意向	12
	(2) 施設を利用したい理由	14
	(3) 施設を利用しない理由	15
4	老人福祉センターの今後について	16
	(1) 施設の今後について	16
	(2) 浴場のあり方について	19
	(3) 浴場についてそう考えた理由	21
	(4) 送迎バスについて	23
	(5) 老人福祉センターに対する意見	25

I 調査概要

1 調査目的

市民一人一人が生涯にわたり、健康で豊かな生活を送ることができるよう老人福祉センターのあり方を検討するための基礎資料とするため、次世代の利用者を含めた市民ニーズを把握することを目的にアンケート調査を実施した。

2 調査対象

向日市在住の18歳以上の市民 5,000人（令和7年8月1日現在）

3 調査期間

令和7年9月10日(水)～令和7年9月30日(火)

4 調査方法

住民基本台帳をもとに、対象者を無作為抽出し、配布・回収を行った。

配布：郵送

回収：郵送またはWebアンケートフォームから回答

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
5,000件	2,220件 〔 郵送：1,512件 Web： 708件 〕	44.4%

6 調査結果の見方

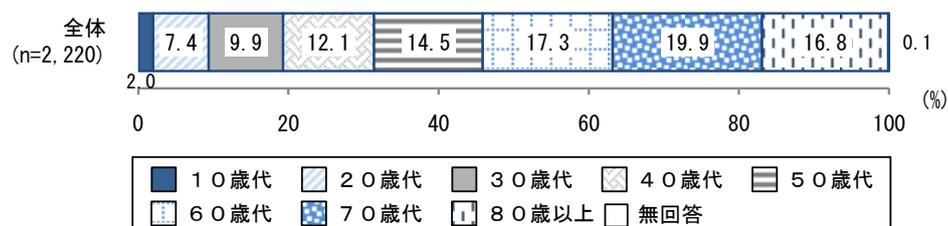
- 回答は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示し、小数点第2位を四捨五入した。（比率の合計が100.0%にならない場合がある。）
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- 性別の「回答しない」は、回答者数が少ないことから、クロス集計では当該カテゴリーの表示は省略している。

II 調査結果

1 回答者の属性

(1) 年齢

回答者の年齢は、「70歳代」が19.9%で最も多く、次いで「60歳代」が17.3%、「80歳以上」が16.8%となっている。



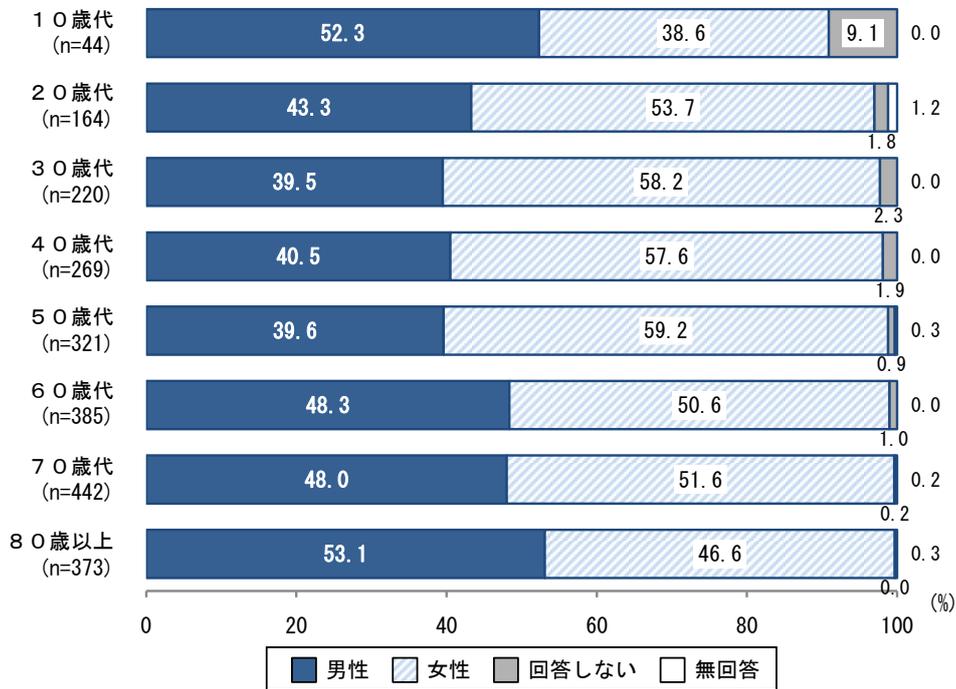
(2) 性別

回答者の性別は、「男性」が45.6%、「女性」が53.0%、「回答しない」が1.1%となっている。



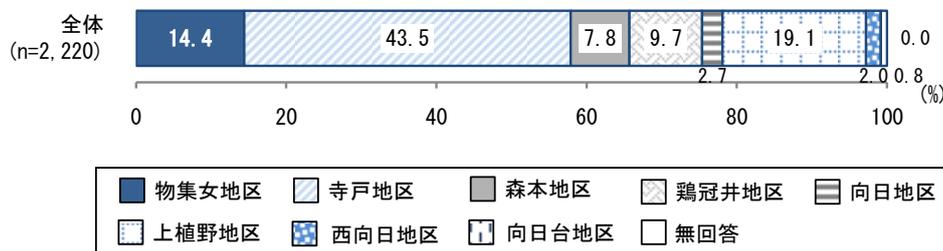
■年齢別

年齢別でみると、10歳代と80歳以上は「女性」より「男性」のほうが多く、それ以外の年代では「男性」より「女性」のほうが多くなっている。



(3) 居住地区

居住地区は、「寺戸地区」が43.5%で最も多く、次いで「上植野地区」が19.1%、「物集女地区」が14.4%となっている。



(4) 老人福祉センターの認知度

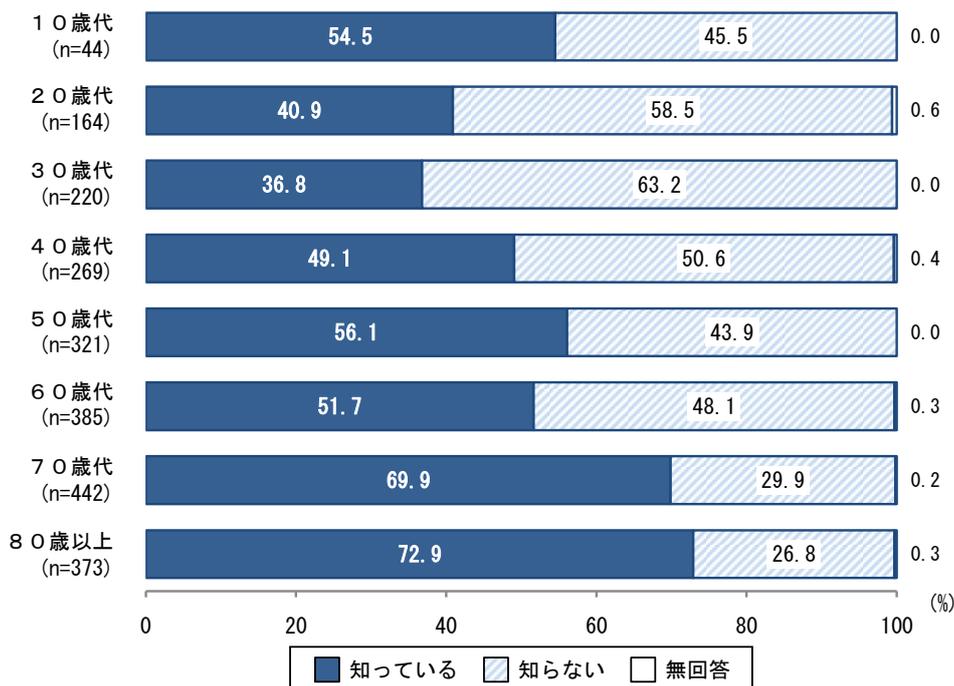
問4 老人福祉センターを知っていますか。(1つだけに○)

「老人福祉センター」という言葉の認知度については、「知っている」が57.0%、「知らない」が42.8%となっている。



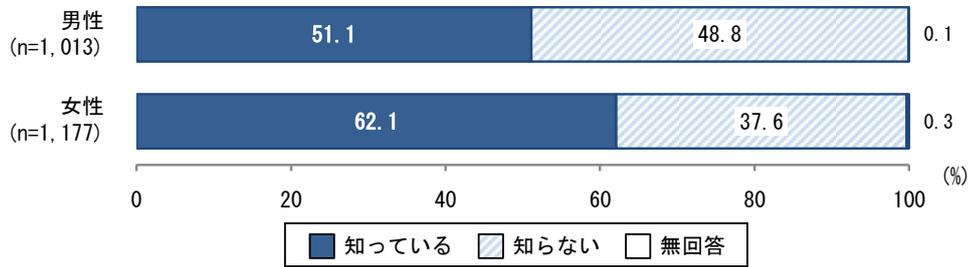
■年齢別

年齢毎で見ると、20歳代、30歳代、40歳代は「知っている」より「知らない」のほうが多くなっている。それ以外の年齢は「知っている」のほうが多く、80歳以上の「知っている」は72.9%となっている。



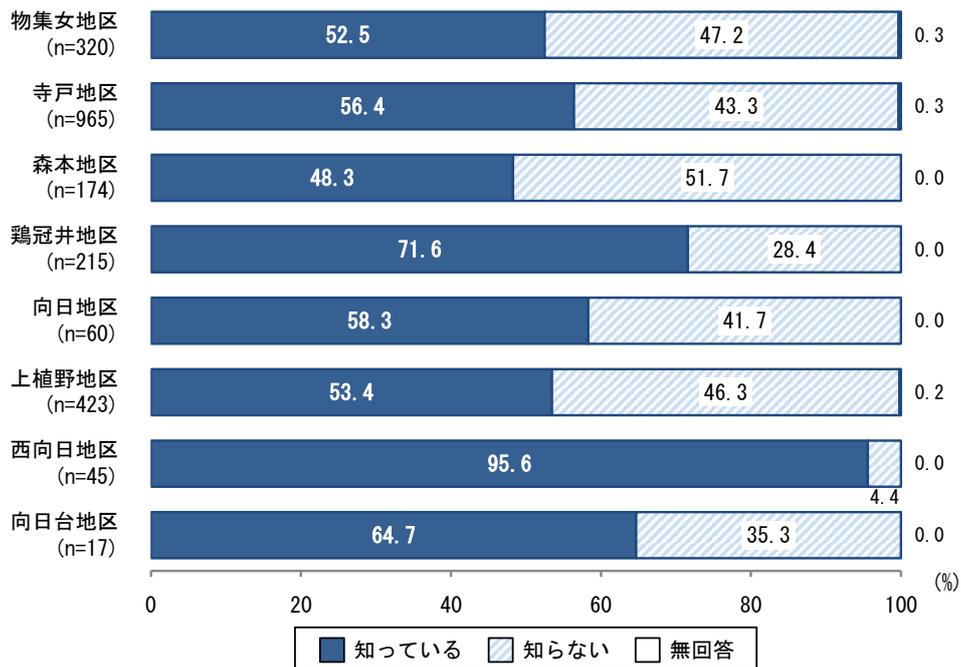
■性別

性別毎で見ると、「知っている」割合は、男性（51.1%）より女性（62.1%）のほうが11.0ポイント高くなっている。



■地区別

地区毎で見ると、森本地区は「知っている」より「知らない」のほうが多く、それ以外の地区は「知っている」のほうが多くなっており、西向日地区の「知っている」は95.6%となっている。



2 老人福祉センターの利用について（60歳以上の方）

（1）老人福祉センターの利用状況

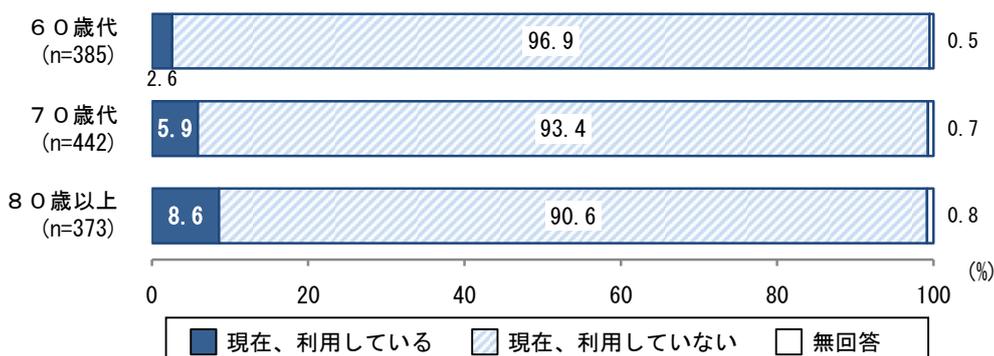
問5 老人福祉センターの現在の利用についてお答えください。（1つだけに○）

老人福祉センターの現在の利用については、「現在、利用している」が5.7%、「現在、利用していない」が93.7%となっている。



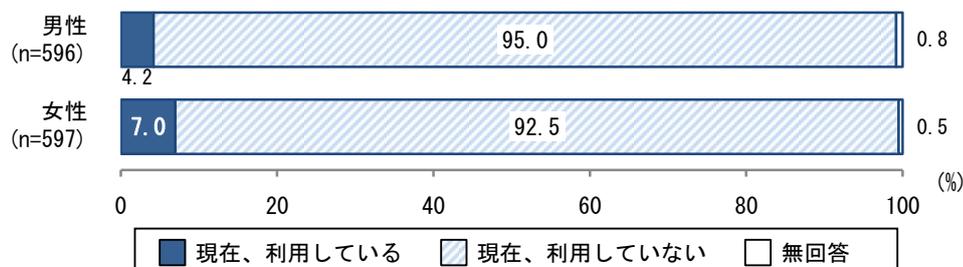
■年齢別

年齢毎で見ると、いずれの年齢も「現在、利用していない」が9割を超えている。「現在、利用している」は80歳以上で8.6%となっている。



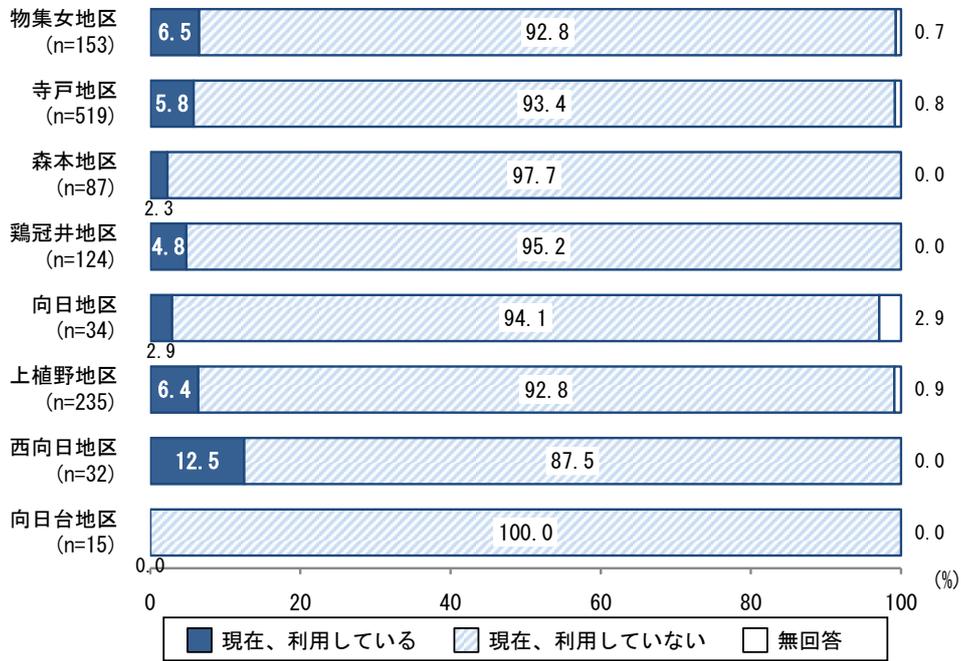
■性別

性別毎で見ると、「現在、利用している」は男性が4.2%、女性が7.0%となっている。



■地区別

地区毎で見ると、いずれの地区も「現在、利用している」より「現在、利用していない」のほうが多くなっている。「現在、利用している」は西向日地区で12.5%となっている。



(2) 主に利用する老人福祉センター

問6 (問5で「1. 現在、利用している」と回答をされた方に質問です。)
主に利用する老人福祉センターはどこですか。(1つだけに○)

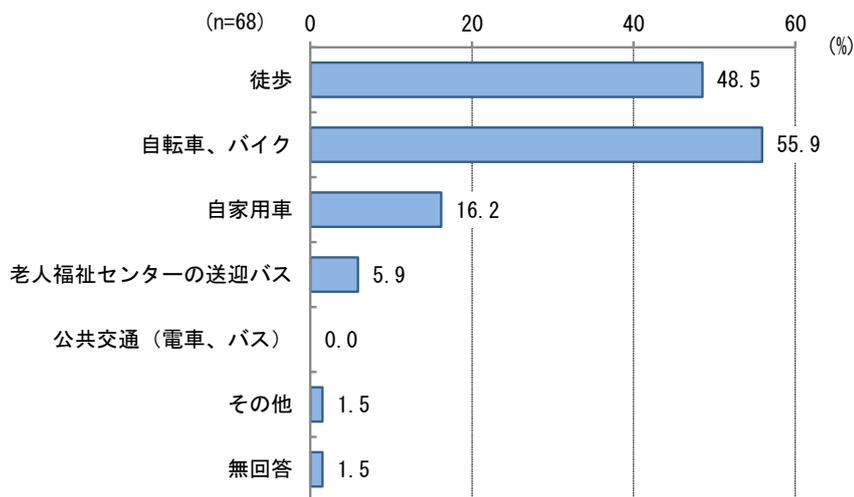
主に利用する老人福祉センターは、「桜の径」が54.4%、「琴の橋」が38.2%、「桜の径、琴の橋同じくらい」が4.4%となっている。



(3) 施設までの主な移動手段

問7 (問5で「1. 現在、利用している」と回答をされた方に質問です。)
施設までの移動は、どのような交通手段を利用しますか。(1つだけに○)

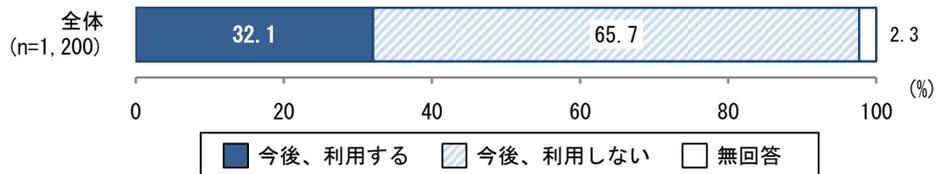
施設までの移動手段は、「自転車、バイク」が55.9%と最も多く、次いで「徒歩」が48.5%、「自家用車」が16.2%、「老人福祉センターの送迎バス」が5.9%となっている。



(4) 今後の利用意向

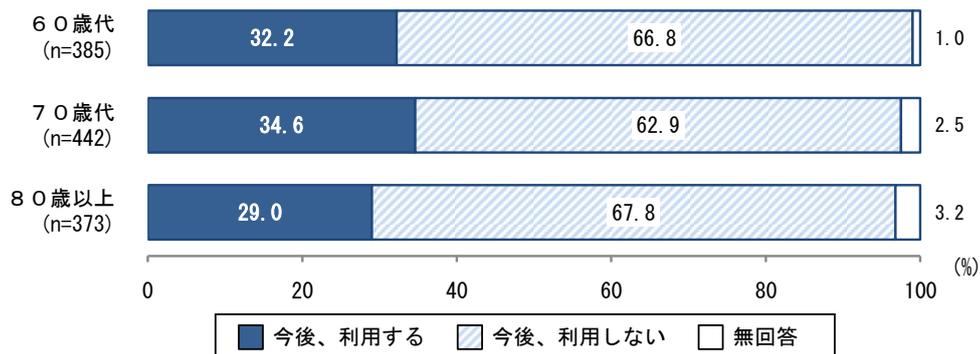
問8 老人福祉センターの今後の利用についてお答えください。(1つだけに○)

老人福祉センターの今後の利用については、「今後、利用する」が32.1%、「今後、利用しない」が65.7%となっている。



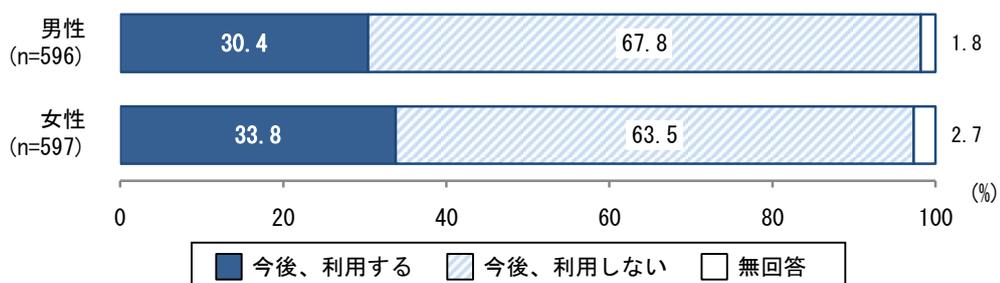
■年齢別

年齢毎で見ると、いずれの年齢も「今後、利用する」は3割前後となっており、70歳代の「今後、利用する」は34.6%となっている。



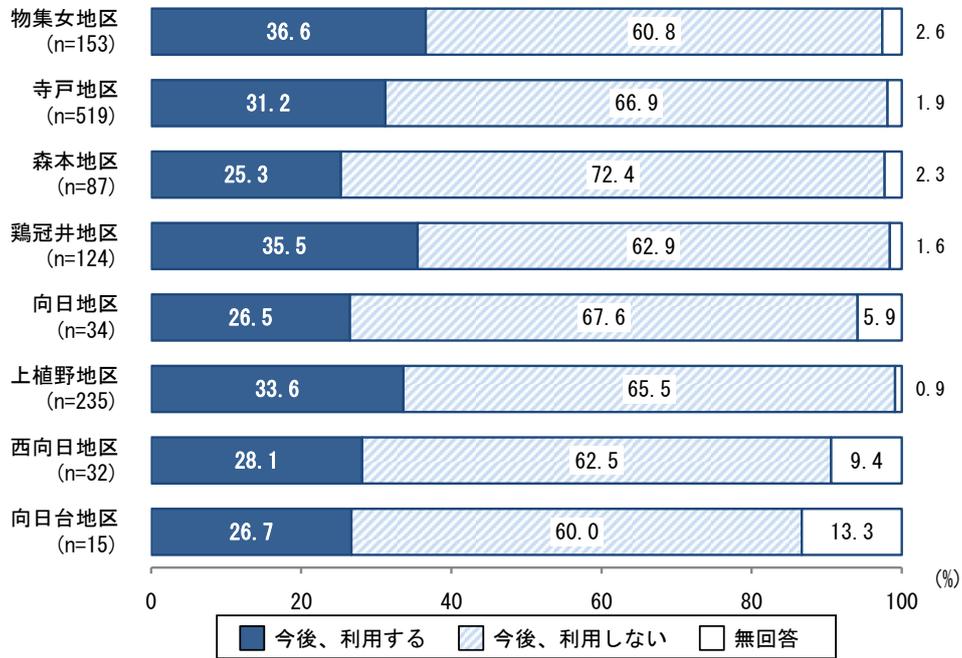
■性別

性別毎で見ると、「今後、利用する」は男性が30.4%、女性が33.8%となっている。



■地区別

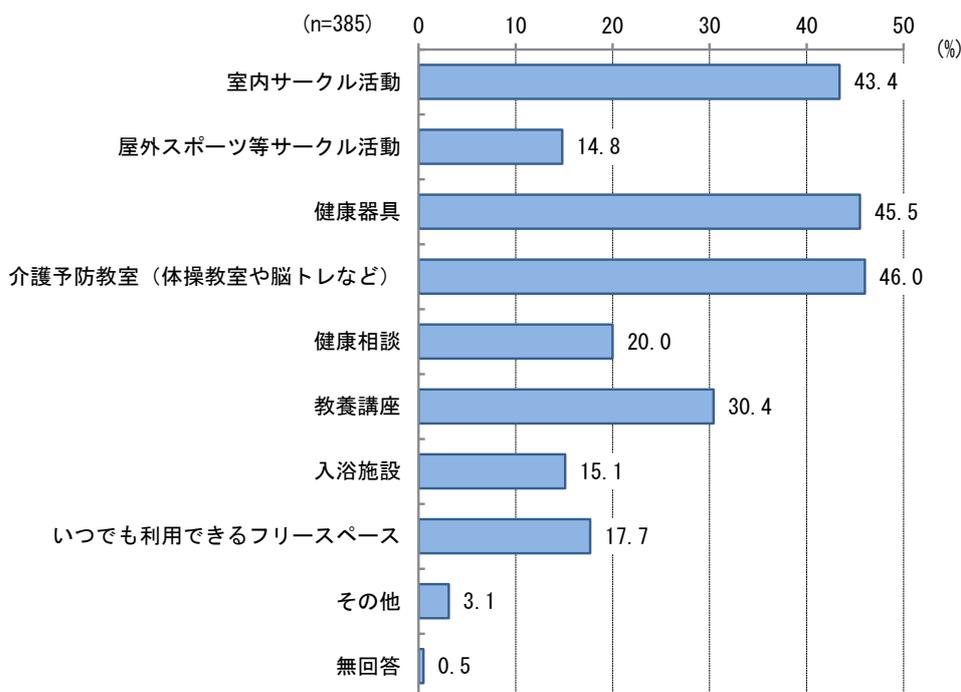
地区毎で見ると、いずれの地区も「今後、利用する」より「今後、利用しない」のほうが多くなっている。「今後、利用する」は物集女地区が36.6%、鶏冠井地区が35.5%、上植野地区が33.6%となっている。



(5) 施設を利用したい理由

問9 (問8で「1. 今後、利用する」と回答をされた方に質問です。) 利用したい理由をお答えください。(利用したい内容3つまでに○)

利用したい理由は、「介護予防教室（体操教室や脳トレなど）」が46.0%と最も多く、次いで「健康器具」が45.5%、「室内サークル活動」が43.4%、「教養講座」が30.4%、「健康相談」が20.0%となっている。

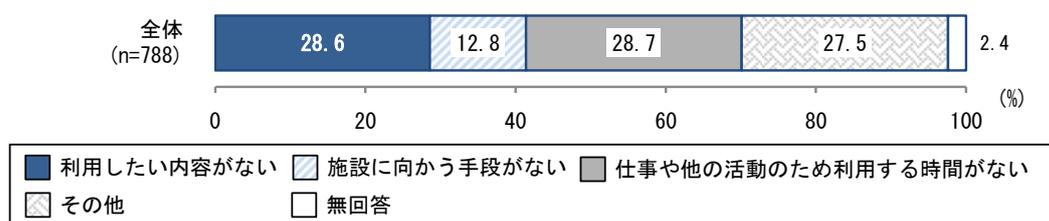


(6) 施設を利用しない理由

問10 (問8で「2. 今後利用しない」と回答をされた方に質問です。) 利用しない理由をお答えください。(1つだけに○)

利用しない理由は、「仕事や他の活動のため利用する時間がない」が28.7%と最も多く、次いで「利用したい内容がない」が28.6%、「施設に向かう手段がない」が12.8%となっている。

「その他」の主な内容としては、『施設のことや内容がわからない』『体調や健康上の理由』『興味がない、必要性を感じない』『別の活動や趣味がある』といった意見が挙げられている。



3 老人福祉センターの利用について（59歳以下の方）

（1）60歳以上になったときの施設の利用意向

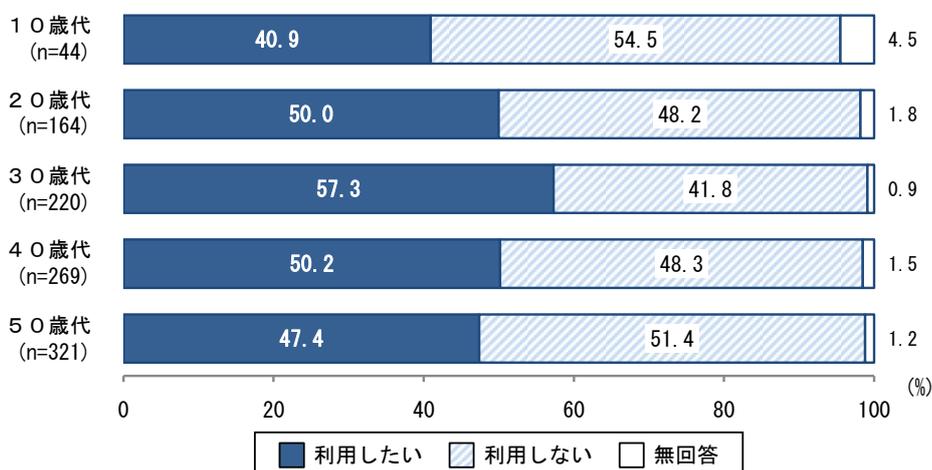
問11 60歳以上になったときの老人福祉センターの利用についてお答えください。
（ひとつだけ○）

60歳以上になったときの老人福祉センターの利用については、「利用したい」が50.4%、「利用しない」が48.1%となっている。



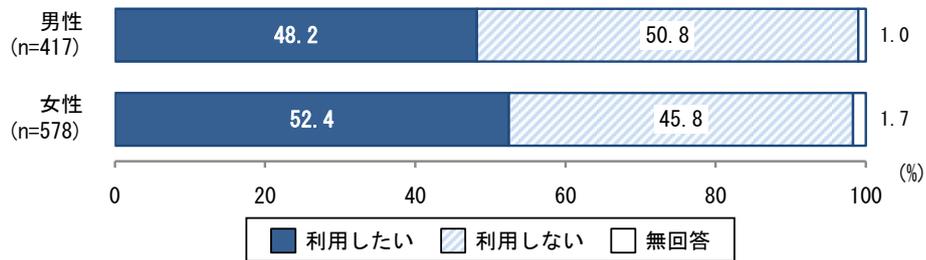
■年齢別

年齢毎で見ると、10歳代と50歳代は「利用したい」より「利用しない」のほうが多く、それ以外の年齢は「利用したい」のほうが多く、30歳代の「利用したい」は57.3%となっている。



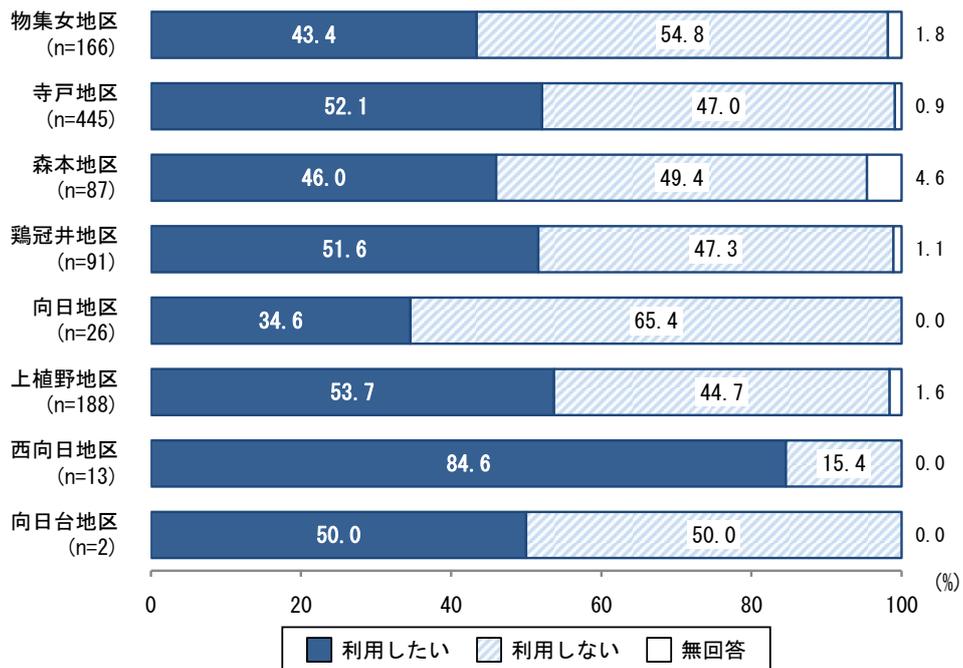
■性別

性別毎で見ると、「利用したい」割合は、男性が48.2%、女性が52.4%と、女性のほうが4.2ポイント高くなっている。



■地区別

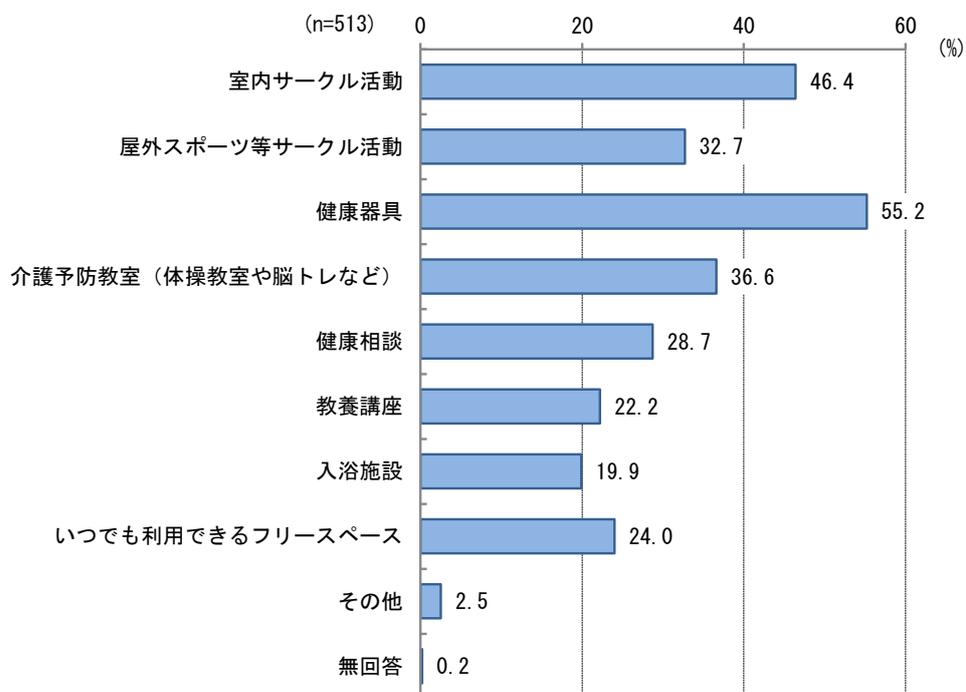
地区毎で見ると、寺戸地区、鶏冠井地区、上植野地区、西向日地区では「利用しない」より「利用したい」のほうが多くなっている。



(2) 施設を利用したい理由

問12 (問11で「1. 利用したい」と回答をされた方に質問です。)
利用したい理由をお答えください。(利用したい内容3つまでに○)

60歳以上になったときに利用したい理由は、「健康器具」が55.2%と最も多く、次いで「室内サークル活動」が46.4%、「介護予防教室（体操教室や脳トレなど）」が36.6%となっている。

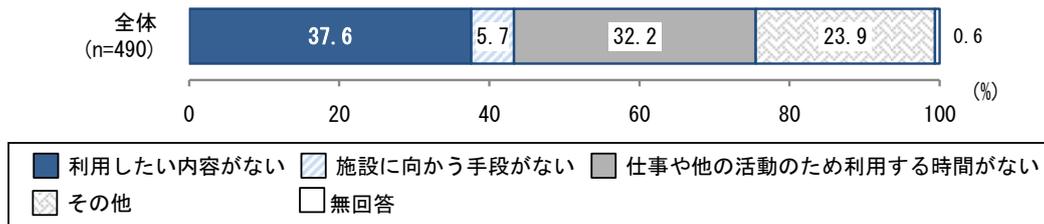


(3) 施設を利用しない理由

問13 (問11で「2. 利用しない」と回答をされた方に質問です。)
利用しない理由をお答えください。(1つだけに○)

60歳以上になったときに利用しない理由は、「利用したい内容がない」が37.6%と最も多く、次いで「仕事や他の活動のため利用する時間がない」が32.2%、「施設に向かう手段がない」が5.7%となっている。

「その他」の主な内容としては、「まだ先のことなのでイメージできない」「どのような施設なのかわからない」といった意見が挙がっている。



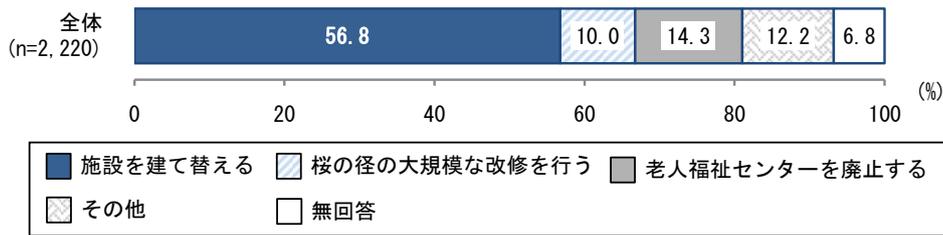
4 老人福祉センターの今後について

(1) 施設の今後について

問14 今後の老人福祉センターについて、どのように思いますか。(1つだけに○)

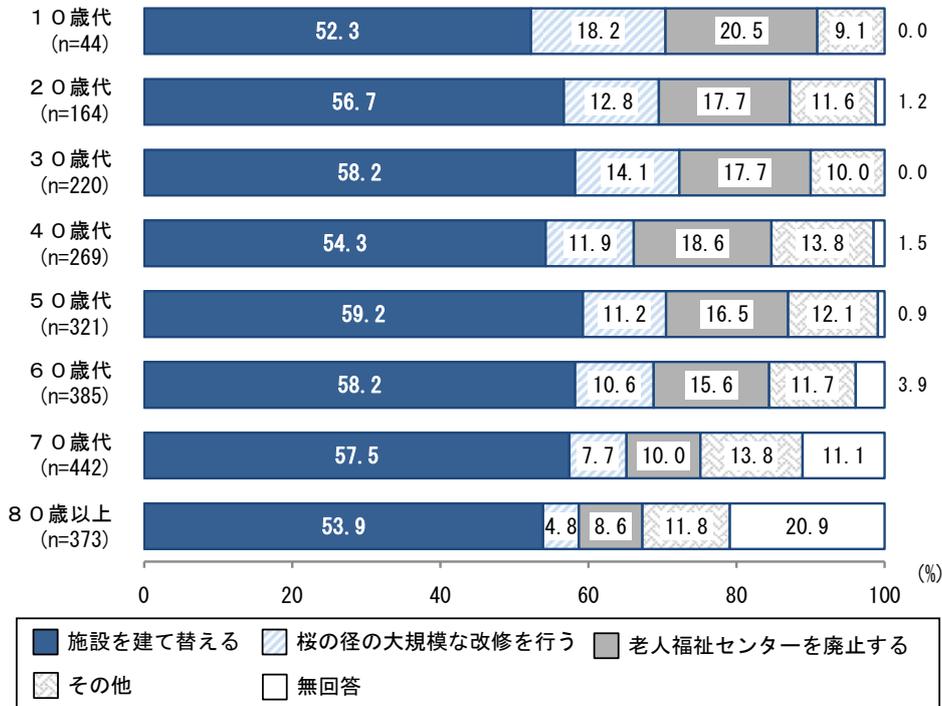
今後の老人福祉センターについて、どのように思うかは、「施設を建て替える」が56.8%と最も多く、次いで「老人福祉センターを廃止する」が14.3%、「桜の径の大規模な改修を行う」が10.0%となっている。

「その他」の主な内容としては、「利用したことがないのでわからない」「利用する予定はない」といった意見が挙がっている。



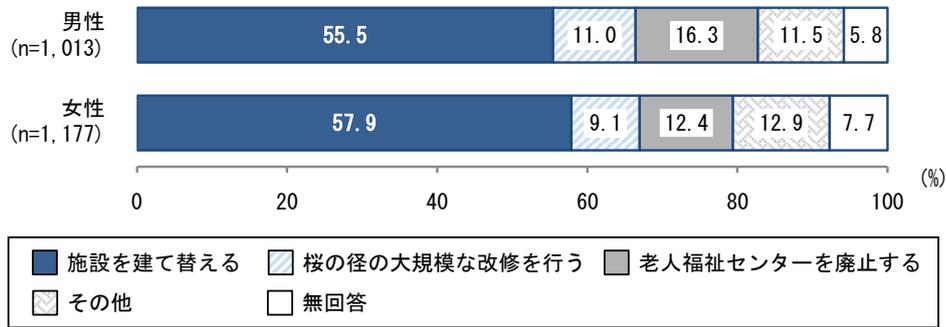
■年齢別

年齢毎で見ると、いずれの年齢も「施設を建て替える」が最も多くなっており、50歳代が59.2%、30歳代と60歳代が58.2%となっている。



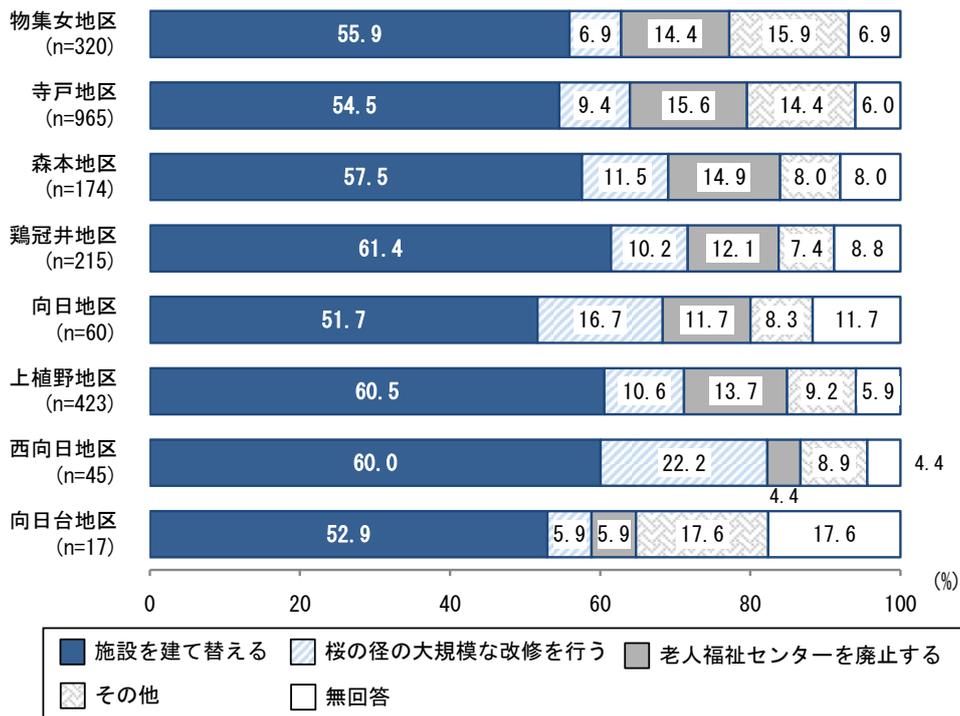
■性別

性別毎で見ると、男女とも「施設を建て替える」が最も多く、男性が55.5%、女性が57.9%となっている。



■地区別

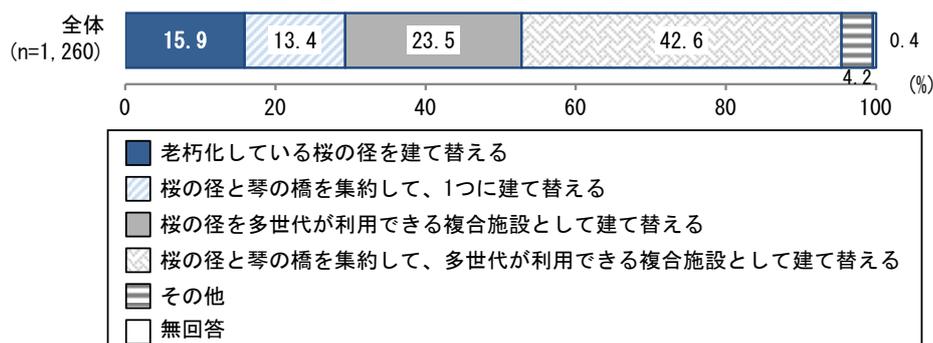
地区毎で見ると、いずれの地区も「施設を建て替える」が最も多く、鶏冠井地区が61.4%、上植野地区が60.5%、西向日地区が60.0%となっている。



「施設を建て替える」と回答した方の意見の内訳

「施設を建て替える」と回答した方の建て替え方法への意見については、「桜の径と琴の橋を集約して、多世代が利用できる複合施設として建て替える」が42.6%と最も多く、次いで「桜の径を多世代が利用できる複合施設として建て替える」が23.5%、「老朽化している桜の径を建て替える」が15.9%となっている。

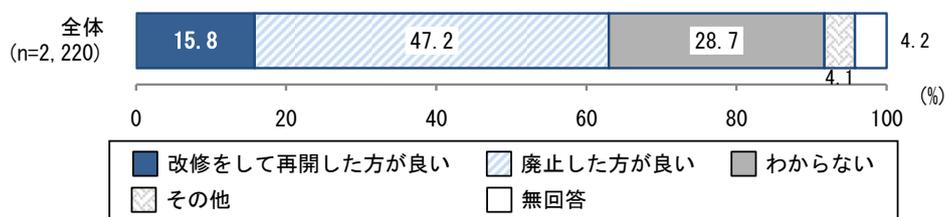
「その他」の主な内容としては、「利用していないのでわからない」「一つに集約したり、施設の場所が変わることは、通いにくくなり不便である」といった意見が挙げられている。



(2) 浴場のあり方について

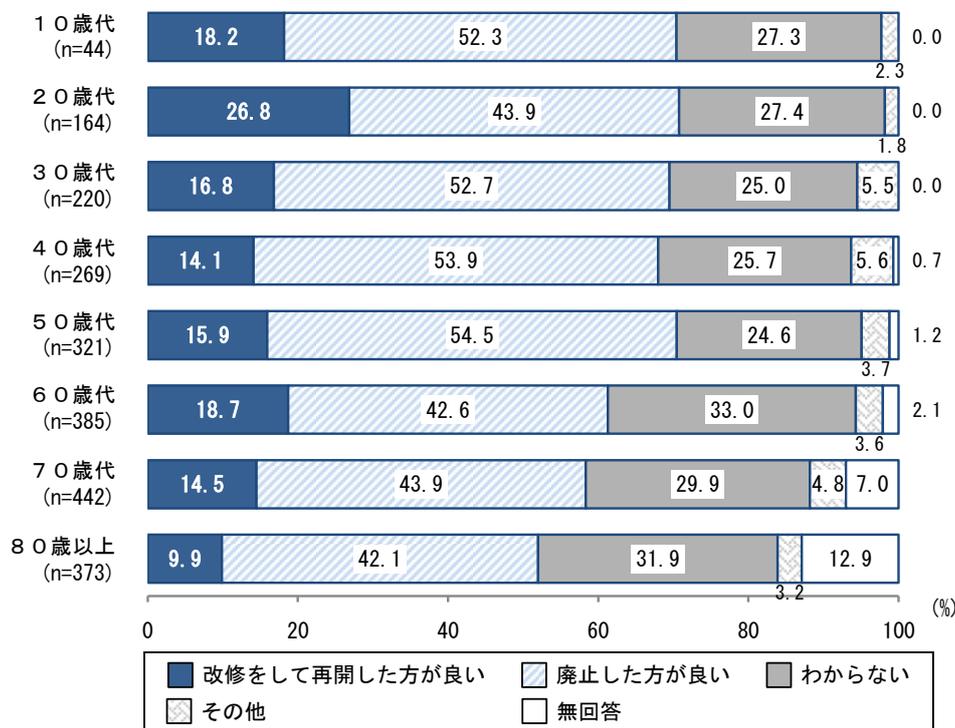
問15 浴場の今後について、どのように思いますか。(1つだけに○)

浴場の今後については、「廃止した方が良い」が47.2%と最も多く、「改修をして再開した方が良い」は15.8%となっている。



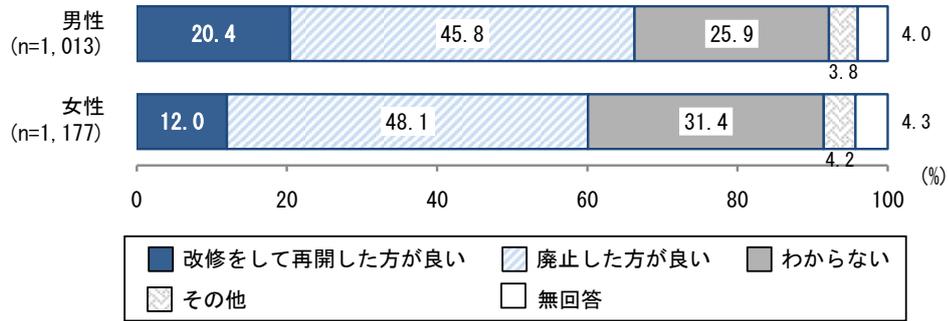
■年齢別

年齢毎で見ると、いずれの年齢も「廃止した方が良い」が多くなっており、50歳代が54.5%、40歳代が53.9%、30歳代が52.7%となっている。



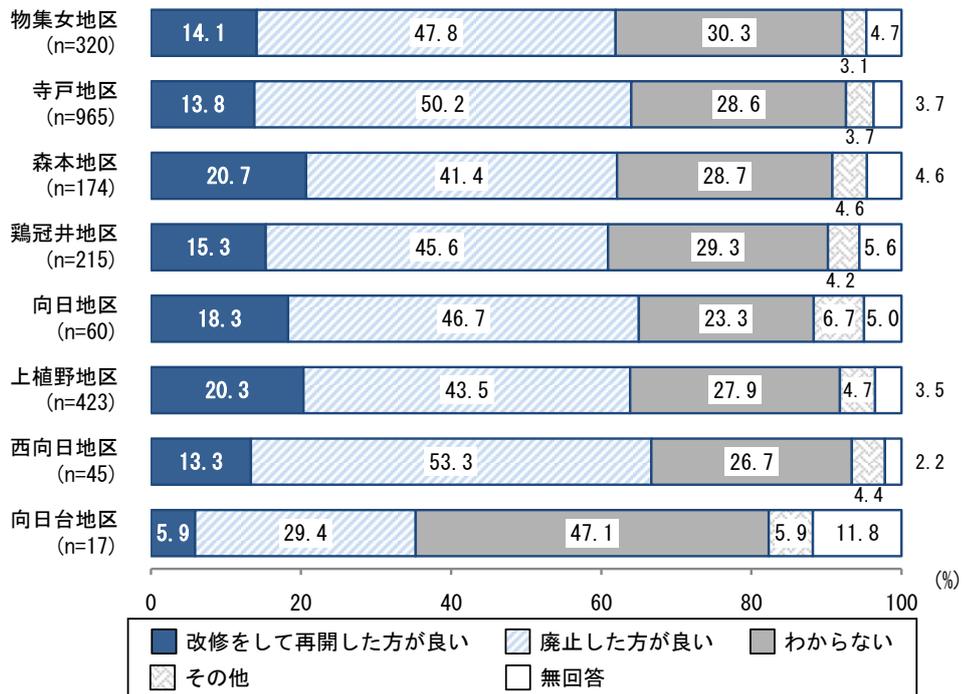
■性別

性別毎で見ると、「廃止した方が良い」は、男性が45.8%、女性が48.1%となっている。



■地区別

地区毎で見ると、向日台地区では「わからない」が多く、それ以外の地区では「廃止した方が良い」が多くなっており、「廃止した方が良い」は西向日地区が53.3%、寺戸地区が50.2%、物集女地区が47.8%となっている。



(3) 浴場についてそう考えた理由

問16 (問15) で答えた理由をご記入ください。(自由記述)

①問15で「1.改修をして再開した方が良い」と回答した方の主な意見

意見内容	件数
合計	265
利用したい・楽しみにしている、必要としている人がいる	62
心身共にリフレッシュできる、憩いの場・交流の場となる	52
高齢者や一人暮らしの人が安心して入浴できる	48
有料にしたほうが良い	14
多世代が利用できるようにする、複合施設にする	14
改修することで利用者の増加に繋がる、活性化につながる	11
浴場改修へのアイデア	11
衛生面・安全面・サービス向上の観点から改修を希望	10
運動後に利用したい	7
公衆浴場として利用できるようにしてほしい	6
シャワーのみにする、改修費や経費を抑えて再開する	5
近くにこのような施設があってほしい、改修してほしい	5
災害時の備えとしてあったらよい	4
市民の為にお金を使うべき、生活が苦しい世帯のため	3
その他	13

②問15で「2.廃止した方が良い」と回答した方の主な意見

意見内容	件数
合計	943
コスト面の懸念(経費がかかりすぎる・費用対効果が低い・改修費用が高い)	287
利用しないため・必要性を感じない・不要と考える	113
各家庭の風呂、民間の施設、介護サービス等で賄える	105
利用者が少ない・限られている、改修費や維持費に見合う利用者数が見込めない	95
浴場改修より他の必要な事業に経費を使った方が良い	91
安全面・衛生面・感染症への不安	75
現在休止中なので、廃止しても問題ない	34
多世代が利用できる施設にする、複合施設にする	25
改修や建て替えのアイデア、別の用途の施設へ建て替え案	22
税金を大切に使うって欲しい、税金を使ってまで維持するべきではない	22
浴場改修より銭湯利用補助券の配布をすべき	18
有料にしたほうが良い、利用料でまかなえるならOK	13
シャワーのみで良い	11
利用したことがない、知らない	5
施設に魅力がない、利用したいと思う設備にすべき	4
その他	23

③問15で「3. わからない」と回答した方の主な意見

意見内容	件数
合計	331
利用したことがないのでわからない	117
利用者数・利用希望・利用者の意見がわからないので判断がつかない	61
改修費・維持費・費用対効果等コスト面が気になる	45
利用状況による、利用実績や今後の利用需要見込み等で判断すべき	33
今後自分が利用するかどうかかわからない	11
必要性を感じない、浴場の目的がわからない、メリットが不明	10
福祉サービスや災害時の備えとしてあった方が良く、無くしてはいけないと思う	8
安全面・衛生面・感染症への不安	7
利用したい・必要な人がいると思う	6
浴場改修のアイデア	6
浴場改修より他の必要な事業に経費を使った方が良い	6
多世代が利用できるようにする、複合施設にする	5
行くつもりはないため、行けないため	5
利用する人が限られる、一部の人に高額な公金を使うのはよくない	4
改修のために税金が上がるのは困る	4
有料にしたほうが良い	3
その他	36

④問15で「4. その他」と回答した方の主な意見

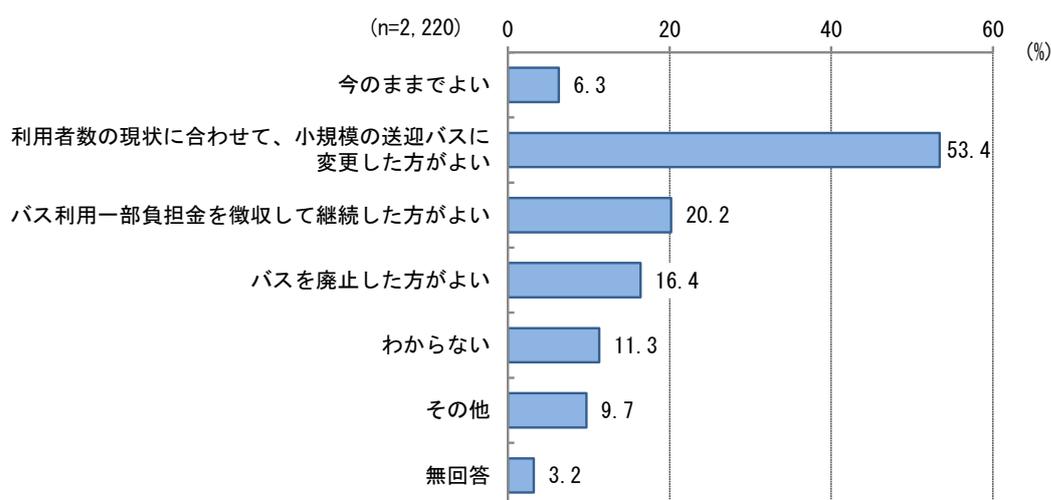
意見内容	件数
合計	87
多世代が利用できるようにする、複合施設にする	13
改修費、維持費がかかる、限られた財源内でできることすべき	9
改善案または別の用途の施設へ建て替え案	8
利用したい・利用していたので改修してほしい	7
有料にしたほうが良い	7
シャワーのみにする	7
浴場が必要な人が多いなら改修したほうが良い、福祉サービスとして必要	6
銭湯や介護施設等を活用する（利用補助券等を出すなど）	5
利用者数・利用者の意見次第	5
利用したことがないためわからない	3
センターに浴場がある理由が不明	3
災害時の銭湯として残しておく	2
その他	12

(4) 送迎バスについて

問17 送迎バスについて、どのように思いますか。(〇はいくつでも)

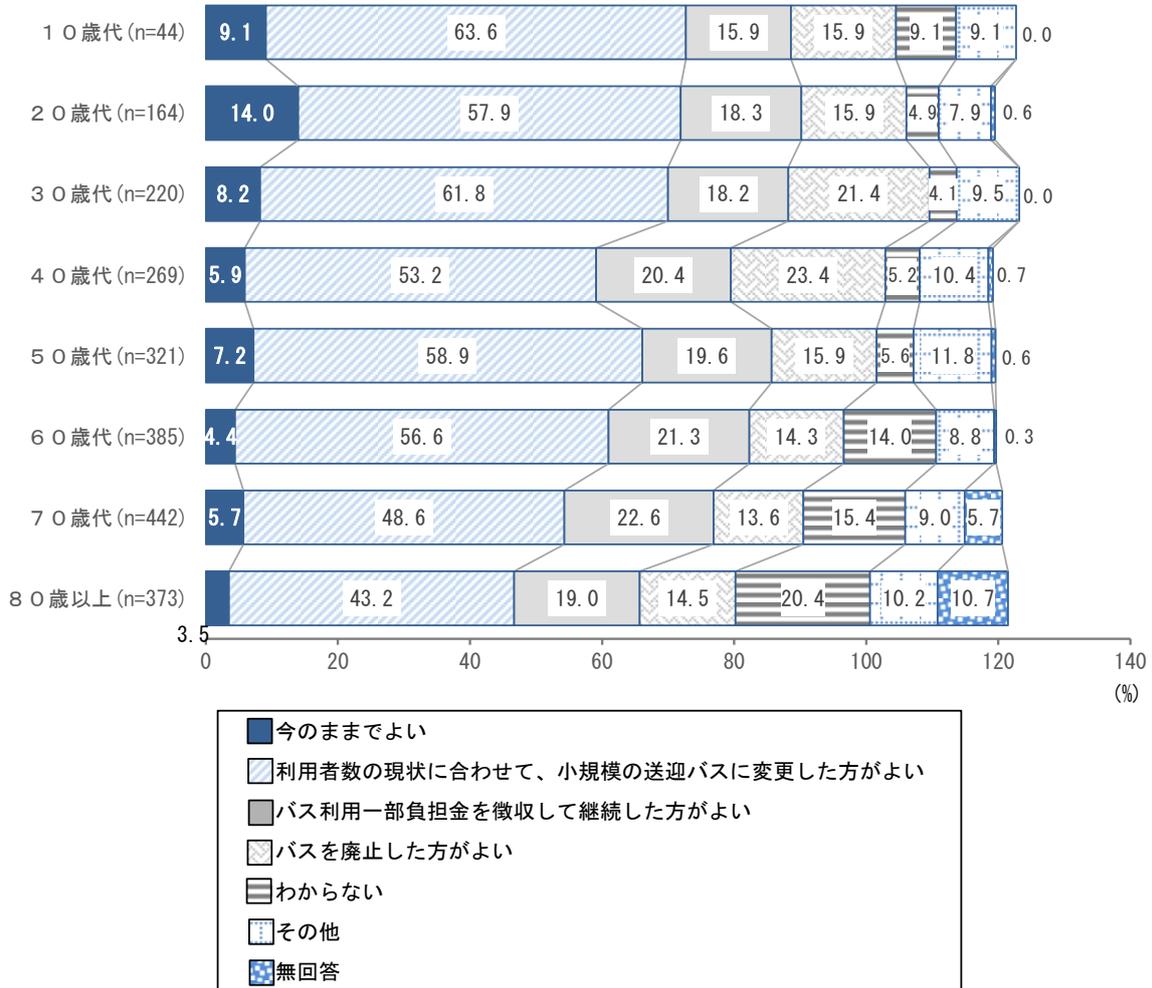
送迎バスについては、「利用者数の現状に合わせて、小規模の送迎バスに変更した方がよい」が53.4%と最も多く、次いで「バス利用一部負担金を徴収して継続した方がよい」が20.2%、「バスを廃止した方がよい」が16.4%となっている。

「その他」の主な意見としては、「ぐるっとむこうバスをうまく利用すべき」「タクシーを利用した方が効率的である」「バスを小型化し利用料を徴収する」「送迎バスがあることを知らなかった、内容を知らない」「利用したことがないのでわからない」などの意見が挙がっている。



■年齢別

年齢毎で見ると、いずれの年齢も「利用者数の現状に合わせて、小規模の送迎バスに変更した方がよい」が多くなっており、10歳代が63.6%、30歳代が61.8%、50歳代が58.9%となっている。



(5) 老人福祉センターに対する意見

問18 老人福祉センターに関して、意見などがあれば記入してください。(自由記述)

老人福祉センターについてのご意見は728件あり、下記の分類項目で整理した。

多かったのが「維持・継続を求めめるご意見」が162件、「機能・設備・サービスの向上や拡充を求めめるご意見」が138件であった。

分類項目	件数
1 維持・継続を求めめるご意見	162
2 機能・設備・サービスの向上や拡充を求めめるご意見	138
3 センターに対して懸念を抱くご意見	127
4 センターに関する情報を求めめるご意見・広報不足の指摘	87
5 規模縮小・有料化等経費削減を求めめるご意見	74
6 その他利用者増加のためのご意見	55
7 向日市に関するご意見	31
8 慎重な検討を求めめるご意見	17
9 その他	37
合計	728